

令和元年度 第1回八雲町行財政改革懇話会会議録(要旨)

- 日 時 令和元年7月17日(水) 13:30~16:00
- 場 所 八雲町役場 3階 議員控室
- 出席委員 服部委員、伊藤委員、酒井委員、棚田委員
- 町出席者 岩村町長、吉田副町長、萬谷副町長、三澤総務課長、
川崎財務課長、野口地域振興課長、その他(事務事業説明者)
- 事務局 竹内政策推進課長、上野主事
- 傍聴者 なし

1. 開会

2. 町長挨拶

3. 委員長挨拶

4. 委員長・副委員長の選任

事務局案により、委員長に〇〇委員、副委員長に〇〇委員を選任し、了承された。

5. 委員長挨拶

6. 意見交換

1) 行政評価について

①平成30年度特定事務事業に係る町民説明会の実施状況について
資料1により事務局から説明し、質疑を行った。
質疑等なし。

②令和元年度評価事業の選定について

資料2により事務局から説明し、質疑を行った。

(委員)

外部評価委員会で評価する事業は、二次評価対象に○が付された50事業を評価することになるのか。

(事務局)

二次評価対象欄に○を付した 50 事業を役場庁内委員会による二次評価を行い、そのなかから更に抽出した 30 事業についての評価をいただくこととなります。

③事務事業評価シート様式の変更について

(委員)

以前の配点方式から記述式になったことで、逆に負担になるのではないか。

(副町長)

たくさん項目があるように見えるが、今までは 3 年に 1 度の評価であったため流れが見えない部分もあったが、これからは毎年評価をすることで推移がわかるとともに、記載する部分ははその年度の部分を記載することで済むため、以前に比べると職員の負担は軽減されると考えている。

(委員)

前年との比較もできることから、わかりやすくて良いと思います。

(委員)

今年度はこの様式でやってみて、不都合があれば都度改善していけば良いと思います。

2)その他

(委員)

この懇話会の開催回数について、年 1 回でも良いのでは。

(町長・事務局)

今までは年 2 回開催している。毎年 1 回目については、事務局側の報告事項のため委員各位からの意見、質問も出ない状況ではある。1 回目の主旨は町民説明会の実施報告とその年の評価事業の選定であるため、資料配布に留めて何か意見があれば伺うことでも良いのではとも考えられる。

(委員)

事務局が言うように、本日の 1 回目の会議においては委員から意見を申すこともない。二次評価が終わった後の外部評価委員会の 1 回があれば良いのではと思う。

※出席委員、上記意見に賛同のため、来年度以降会議の招集は外部評価をいただく際の年 1 回とする。

7. 閉会